

I. 平成 23 年度事業活動報告

1. 環境整備事業

1) 迷わず歩ける東海道 in2 峠 6 宿案内表示整備

(1) 案内表示板の設置：現地調査

- －旧東海道のルートを明確にするため、街道沿いの要所に設置するサインの場所を調査する。
- －調査は徒歩にて行う

(1) 第 1 回 東海道調査

- ①日時：平成23年6月30日（木）午前9時～午後5時30分
- ②参加者：駿府ウェイブ（ボランティアガイド）3名、サポートネット1名、
道路管理者1名(国道事務所)
- ③調査範囲：静岡府中宿東見付⇒興津駅 約17km
- ④サイン設置が必要と思われる場所:26か所

(2) 第 2 回 東海道調査

- ①日時：平成23年11月21日（月）午前9時～午後4時
- ②参加者：駿府ウェイブ（ボランティアガイド）3名、サポートネット1名、
道路管理者2名(国道事務所)
- ③調査範囲：JR静岡駅⇒宇津ノ谷峠 約12km
- ④サイン設置が望ましい場所：18か所

(3) 第3回 東海道調査

- ①日時：平成23年12月12日（月）午前9時～午後4時
- ②参加者：駿府ウェイブ（ボランティアガイド）3名、サポートネット1名
- ③調査範囲：JR興津駅⇒静岡市境 約15km
- ④サイン設置が望ましい場所：12か所

2) つつじ通りのプチメンテナンス

- ①事前調査：平成23年10月25日（火）午後13時～
- ②実施内容：木製部の塗装、ベンチ8基、サイン2基（サインは柱部分を板にて補強）
- ③実施日 平成23年11月20日（日）、12月4日（日）両日とも雨天等のため中止
平成24年3月6日（日）午前9時～11時30分に実施する
- ④参加者：つつじ通り花いっぱい運動の会10人、NPOふじのくにまちづくり支援隊2人、サ
ポートネット6人、一般参加1名

3) 宇津ノ谷峠のからの富士山への眺望を確保する

- －5月～10月静岡市、藤枝市との調整、地権者さんへの打診
- －10月～12月 地権者さんとの調整（静岡市、藤枝市）
- －平成24年1月23日（月）、地権者さん、地元(藤枝市)自治会、静岡市、藤枝市、サポ
ートネットにて、現地確認、伐採範囲、内容等の調整

- －2月樹木調査。伐採対象立木（57本）、胸高直径調査
- －2月19日（日）地元説明会
- －2月29日（水）静岡市森林組合にて伐採
- －3月1日（木）プチメンテナンスのための現地確認
- －3月6日（火）プチメンテナンスの実施。伐採後の下草処理と生木の皮むき、地元自治会、サポートネット、静岡市、藤枝市

4) 府中宿東見付サイン整備の協働（経緯）

- －平成23年度予算で静岡市が宿場見付（宿場入口、門）のサイン整備予算を確保
- －設置場所について打診。府中宿東見付設置を希望する。しかし、道路上への設置が難しいとの回答
- －国道1号沿い、歩道橋支柱下の空き地への設置について国道事務所と調整する
- －静岡市、静岡国道事務所、NPOとの協働事業としてサイン設置について調整する
- －平成23年12月21日サイン設置、空地修景、休憩施設の整備について、修景プラン案をもとに上記3者と静岡維持出張所も含めて打ち合わせを行う
- －12月26日、上記メンバーで現地にて修景方針、内容について打ち合わせを行う
- －1月13日サインデザインのプロポーザルコンペに審査員として参加
- －横田自治会長と内容、修景内容、維持管理等について調整する
- －1月、修景プラン案を静岡維持出張所に提出。工事内容等については出張所と調整する。
- －3月に工事着手、完成後、東海道沿道2000世帯にサイン、見付歴史説明チラシ配布。

2. 情報発信事業

1) 東海道マップの原稿作成

- －現地調査結果をもとに宿場間が入るマップ案を作成する。
- －既存マップ10種類と組み合わせて、区間内が全て入る仕様を完成させる。

2) 丸子宿場まつりでの情報発信

- －2月26日に実施される宿場まつりに2峠6宿の事務局、また各宿場が物産販売という形で参加し、市民にPRを行った。
- －藤枝市からも岡部宿、藤枝宿、立場瀬戸などが参加し、ネットワークが図れた。

3) スタンプラリー事業

- －今年度の応募件数は、26件であり、そのうち4件を当選者として道のエコミュージアムバックを郵送した。